



# 鍼灸師

## 必要な国家資格

### はり師・きゅう師

はり師ときゅう師は別の国家資格ですが、同じ鍼灸師養成施設で単位を取得することで両者を受験できます。

## 鍼灸師の魅力

国内外を問わず、東洋医学への関心の高まりにともない鍼灸への需要が高まっています。はり師・きゅう師（鍼灸師）という職業は技術職ですので常に治療技術向上に努めなければなりません。その技術を使って独立開業ができる点は大きな魅力です。また、治療側の考えや思いを患者さま個々に反映させたオーダーメイドの治療が行える点も、他の医療職とは異なる点といえるでしょう。



## 未病への関心の高まりで 今こそ求められる優秀な、はり師・きゅう師。

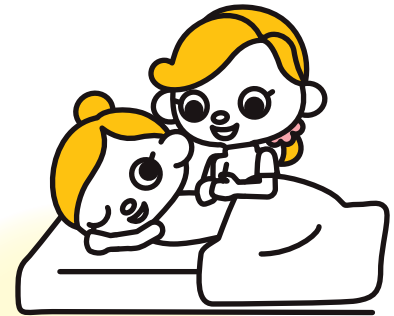
卒業後の就職先の多くは鍼灸院です。病院内における鍼灸治療のニーズも高まってきています。いずれの場合においても、これまで学んできた知識と技術を実際の現場で生涯磨き高めていくことが大切です。医療分野では数少ない独立開業権をもつ職業であり、将来的に開業する鍼灸師も数多くいます。

肩こりや腰痛の治療というイメージが強い鍼灸ですが、風邪や胃炎、便秘などの内科系疾患や生理痛、冷え症などの婦人科系疾患、その他にも眼精疲労、頭痛、神経痛、赤ちゃんの夜泣きやおねしょに至るまで、様々な分野の

病気に対して治療と予防ができます。多くはありませんが、腰痛症や五十肩など健康保険の対象となっている疾患もあります。また近年ではスポーツ、美容、福祉などの分野でも活躍の場が増えてきています。

開業している人の多くは、  
養成校を卒業後、数年間は1カ所  
または複数の治療院で経験を積んだ  
のちに独立開業する人が多いようです。

### 鍼灸治療院 (独立開業)



### 鍼灸治療院に勤務

養成校卒業後、治療院にスタッフとして勤務します。学校での求人や、知り合いの先生の元で働くことが多いようです。

### 病院勤務

治療院勤務に比べあまり多くはないものの、整形外科のリハビリや、内科・神経内科などの疾患の治療に対して鍼灸を導入している病院に勤務します。

### スポーツトレーナー

プロスポーツチームや社会人チーム、高校の運動クラブなどの専属トレーナーや契約トレーナーが鍼灸の有資格者であることが多いです。数多くのスポーツ選手が鍼灸治療を受けていますので、今後の伸びが期待できる分野でしょう。

### その他

耳ツボダイエットや顔のしわ・しみ・くまを取る方法の一つとして美容鍼灸が注目を浴びてきていますので、女性鍼灸師のさらなる活躍が期待されています。また、赤ちゃんや子供の夜泣きやおねしょなどに対して、刺さない鍼を用いる小児はりの分野は古くから存在しています。日本国内だけでなく、欧米などの先進諸国や南米でも鍼灸治療は人気です。

## 鍼灸師のおもな仕事

鍼灸では、人間が本来備わっている自然治癒力を呼び起こすことで治療を行います。病気になりにくい体づくりを促進し、病気にかかったからの治りも早くします。まずは患者さまの症状を聞いた後に、顔色や舌の様子その他、経穴（ツボ）などの反応をみる触診や脈診などで体調を診ます。これにより、「証」といわれる「東洋医学における体の状態」を導きだし、治療方針を決めます。また患者さまの状態に

よっては、関節の動きや筋力などを診る等の西洋医学的検査も併用します。場合によっては「はり」や「きゅう」以外にも遠赤外線や低周波通電、テーピング、運動指導などの生活指導を行う場合もあります。

最近では、検査では異常がないけれど体の調子があまりよくない…といった「未病」への関心も高まっており、鍼灸が行っている予防医学的側面も注目を浴びてきています。

<p><b>はり師</b></p>	<p>髪の毛ほどの細いはり（鍼）を用いてツボ（経穴）に接触し、刺激を与えることで疾病の予防、または治療を行います。</p>
<p><b>きゅう師</b></p>	<p>ごく少量のもぐさを燃やしてツボに温熱刺激を与え、治療を行います。</p>



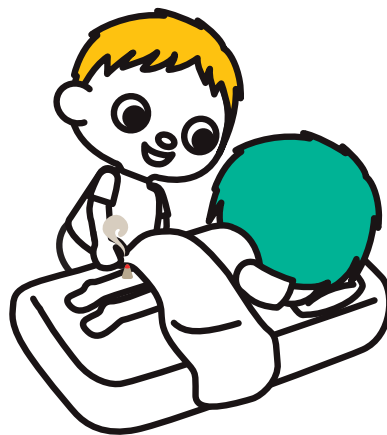
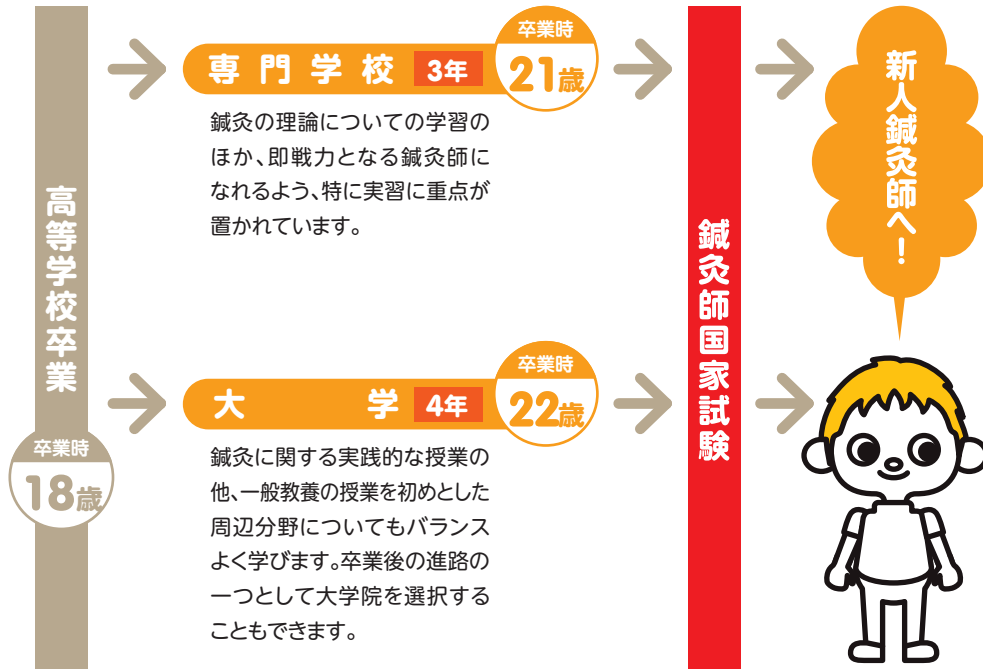
## 勤務体制

治療院に勤務する場合は、午前・午後両方で診察を行っていることが多いのですが、勤務時間は様々です。独立開業した場合は診察時間や休診日を自身で設定する事ができます。さらに院内での施術に限らず、開業できるという特徴を活かし、鍼灸院に来ることが難しい患者さまのもとへの往診業務やトレーナー活動を行っている鍼灸師も数多くいます。また、病院へ勤務する場合、基本的に「日勤」のみの勤務形態となります。

一か月の給与は概ね 150,000 ～ 250,000 円くらいが多く、平均 200,000 円程度\*です。

\*平成23年度 ユマニテク医療福祉大学校 鍼灸学科に寄せられた求人より

## 鍼灸師になるためのルート



## 鍼灸師養成校で学ぶこと

鍼灸師養成施設では「教室での講義」、「基本的な実技の練習」、「治療院や実習施設における臨床実習」等を柱として学習します。「舌を診る」「お腹を触る」「脈を診る」など東洋医学の考えに基づく体の診察法や治療法だけでなく、「筋」や「骨」などの解剖生理学・西洋医学的視点からも体の仕組みや働きを学ぶことで、より多くの視点で患者さまを治せる治療家を目指します。

## 4つのカリキュラム

養成校のカリキュラムには、大きく以下の4つに分けられます。

### 基礎科目

臨床家として重要な人間性と一般教養を身に付けます。また、医学や鍼灸の歴史や医療情勢なども学びます。

### 専門基礎科目

筋骨格や各種内臓をはじめとした、人体の構造や仕組みについて学びます。様々な患者さまの訴えに対応できる知識を習得するため、健康な状態での身体各種の役割・働きだけでなく、各種疾病や障害を起こす機序や症状などの特徴を理解します。

### 専門科目

東洋医学と西洋医学両方の視点の考え方や診察法、治療や診察のポイントとなる経絡経穴、はり・きゅうの治療理論等を学びます。それらを活かすことで、患者さまの状態を把握し、適切な治療を行える力を身に付けていきます。

### 実技・実習

実際に鍼や灸を用いた実技を行うことで、安全で正確な治療を行える技術を習得します。また、各種症例を想定したロールプレイの実施や、鍼灸院等の臨床現場で実際の臨床を目の当たりにし、より臨床の場に近い実習を行うことでコミュニケーション力の向上や知識と技術の統合を計ります。

## はり師・きゅう師国家試験の合格状況

	受験者数	合格者数	合格率
第20回はり師国家試験合格状況	5,015	3,651	72.8%
第19回はり師国家試験合格状況	5,483	4,553	83.0%
第18回はり師国家試験合格状況	5,283	3,990	75.5%

	受験者数	合格者数	合格率
第20回きゅう師国家試験合格状況	4,996	3,498	70.0%
第19回きゅう師国家試験合格状況	5,499	4,595	83.6%
第18回きゅう師国家試験合格状況	5,262	3,939	74.9%